



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月8日

上場会社名 株式会社ビーアールホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 1726 URL http://www.brhd.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 公康
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 天津 武史 TEL 082-261-2860
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨て

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	3,649	6.6	△32	—	△46	—	△64	—
26年3月期第1四半期	3,425	△15.8	△431	—	△449	—	△458	—

（注）包括利益 27年3月期第1四半期 △39百万円（－％） 26年3月期第1四半期 △440百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△7.91	—
26年3月期第1四半期	△55.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	13,193	1,661	12.3	197.91
26年3月期	13,739	1,734	12.3	206.42

（参考）自己資本 27年3月期第1四半期 1,624百万円 26年3月期 1,695百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期（予想）	—	4.00	—	4.00	8.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	5.1	900	26.5	800	32.8	550	21.8	66.96

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	8,620,000株	26年3月期	8,620,000株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	409,274株	26年3月期	407,962株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	8,211,540株	26年3月期1Q	8,215,000株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績の改善が進み景気は緩やかな回復基調となりましたが、4月に実施された消費税増税に向けた駆け込み需要とその後の反動減の影響等により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主力事業である建設事業におきましては、緊急経済対策の押し上げ効果の剥落が続く一方、消費税増税後の景気下支え効果により、全体では堅調に推移してまいりました。今後は2013年度補正予算や2014年度予算の執行が本格化され、公共投資は増加基調で推移すると見込まれます。

このような情勢の下、当第1四半期連結累計期間の売上高は36億49百万円（前年同期比6.6%増）、営業損失は32百万円（前年同期 営業損失4億31百万円）、経常損失は46百万円（前年同期 経常損失4億49百万円）、四半期純損失は64百万円（前年同期 四半期純損失4億58百万円）となりました。

なお、当社グループは、通常の営業の形態として第4四半期に完成する工事の割合が大きく、業績に季節的変動があります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、金額にはセグメント間取引を含めております。

(建設事業)

建設事業におきましては、前期の緊急経済対策による大型工事受注の反動があり、当第1四半期連結累計期間の受注高は27億92百万円（前年同期比22.0%減）となりましたが、繰越工事の増加により、売上高は32億1百万円（前年同期比8.9%増）、セグメント利益は1億30百万円（前年同期 セグメント損失2億32百万円）となりました。

(製品販売事業)

製品販売事業におきましては、マクラギおよび耐震補強用建築部材等、主要顧客の需要が引き続き堅調に推移しております。当第1四半期連結累計期間の受注高は8億40百万円（前年同期比23.1%増）、売上高は4億44百万円（前年同期比1.6%増）、セグメント利益は9百万円（前年同期 セグメント損失3百万円）となりました。

(情報システム事業)

情報システム事業におきましては、緊急経済対策に伴い、IT投資を先送りしてきた企業が投資を再開する動きが見え始めております。当第1四半期連結累計期間の売上高は73百万円（前年同期比31.4%増）、セグメント損失は11百万円（前年同期 セグメント損失7百万円）となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業におきましては、当社保有の極東ビルディングにおいて、事務所賃貸ならびに一般店舗・住宅の賃貸管理のほか、グループ会社の拠点として、当社が一括して賃借した事務所を各グループ会社に賃貸しており、安定した売上高を計上しております。当第1四半期連結累計期間の売上高は45百万円（前年同期比3.3%減）、セグメント利益は21百万円（前年同期比8.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は131億93百万円となり、前連結会計年度末比5億45百万円の減少となりました。その主な要因は、未成工事支出金が6億93百万円増加したものの、受取手形・完成工事未収入金等が25億7百万円減少したことによるものであります。有利子負債は8億23百万円減少し、37億31百万円となりました。純資産は、四半期純損失64百万円の計上および株主配当金32百万円の支払を実施したこと等より、前連結会計年度末比72百万円減少の16億61百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年5月14日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,056,741	1,537,915
受取手形・完成工事未収入金等	5,971,202	3,464,111
未成工事支出金	934,999	1,628,504
商品及び製品	467,024	681,824
仕掛品	37,331	100,181
材料貯蔵品	89,915	109,427
未収入金	795,895	1,272,343
繰延税金資産	126,341	126,341
その他	40,929	30,529
貸倒引当金	△2,362	△1,268
流動資産合計	9,518,018	8,949,909
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,111,662	1,108,708
土地	2,097,557	2,097,557
その他(純額)	305,997	303,605
有形固定資産合計	3,515,217	3,509,871
無形固定資産	68,866	70,150
投資その他の資産		
投資有価証券	292,204	333,717
繰延税金資産	222,209	209,205
その他	159,487	158,332
貸倒引当金	△36,835	△38,018
投資その他の資産合計	637,064	663,237
固定資産合計	4,221,148	4,243,258
資産合計	13,739,166	13,193,168
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,896,553	4,502,450
短期借入金	2,640,485	1,930,000
1年内償還予定の社債	25,000	25,000
1年内返済予定の長期借入金	455,041	459,708
未払法人税等	28,536	16,404
未成工事受入金	1,839,717	2,339,886
賞与引当金	—	123,452
工事損失引当金	118,958	136,667
その他	429,883	546,490
流動負債合計	10,434,175	10,080,061
固定負債		
長期借入金	1,434,740	1,316,646
役員退職慰労引当金	3,100	3,100
その他	133,140	132,232
固定負債合計	1,570,980	1,451,978
負債合計	12,005,155	11,532,040

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	800,500	800,500
資本剰余金	163,806	163,806
利益剰余金	817,647	719,843
自己株式	△104,039	△104,471
株主資本合計	1,677,914	1,579,678
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,311	56,036
為替換算調整勘定	△11,062	△10,754
その他の包括利益累計額合計	17,249	45,281
少数株主持分	38,847	36,168
純資産合計	1,734,011	1,661,128
負債純資産合計	13,739,166	13,193,168

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	3,425,023	3,649,447
売上原価	3,411,724	3,216,228
売上総利益	13,298	433,219
販売費及び一般管理費	444,359	465,336
営業損失(△)	△431,061	△32,117
営業外収益		
受取利息	90	38
受取配当金	2,890	3,781
スクラップ売却益	3,422	2,345
その他	4,995	8,126
営業外収益合計	11,399	14,292
営業外費用		
支払利息	17,039	14,121
工事保証料	3,698	7,452
その他	9,159	6,693
営業外費用合計	29,896	28,266
経常損失(△)	△449,558	△46,092
特別損失		
投資有価証券評価損	—	796
特別損失合計	—	796
税金等調整前四半期純損失(△)	△449,558	△46,889
法人税、住民税及び事業税	9,601	21,100
法人税等調整額	△355	△355
法人税等合計	9,246	20,745
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△458,805	△67,634
少数株主損失(△)	△279	△2,679
四半期純損失(△)	△458,525	△64,955

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△458,805	△67,634
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,817	27,724
為替換算調整勘定	△1,016	307
その他の包括利益合計	18,801	28,031
四半期包括利益	△440,003	△39,602
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△439,724	△36,923
少数株主に係る四半期包括利益	△279	△2,679

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	建設事業	製品販売事業	情報システム事業	不動産賃貸事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	2,939,675	434,903	36,282	14,161	3,425,023	—	3,425,023
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	2,223	19,378	32,362	53,963	△53,963	—
計	2,939,675	437,126	55,661	46,523	3,478,987	△53,963	3,425,023
セグメント利益又は 損失(△)	△232,166	△3,493	△7,715	19,945	△223,429	△207,631	△431,061

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△207,631千円には、セグメント間取引消去4,939千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△212,570千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	建設事業	製品販売事業	情報システム事業	不動産賃貸事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	3,201,131	397,046	38,532	12,738	3,649,447	—	3,649,447
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	47,117	34,623	32,271	114,011	△114,011	—
計	3,201,131	444,163	73,155	45,009	3,763,458	△114,011	3,649,447
セグメント利益又は 損失(△)	130,421	9,184	△11,793	21,565	149,377	△181,495	△32,117

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△181,495千円には、セグメント間取引消去△2,533千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△178,962千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

報告セグメントの名称	製品生産重量 (t)	前年同期比 (%)
建設事業	8,954	149.5
製品販売事業	10,728	73.6
合計	19,683	95.7

(注) 当社グループの生産実績は、工場製品の製造における製品生産重量をもって実績としております。

(2) 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

報告セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)
建設事業	2,792,608	78.0
製品販売事業	840,477	123.1
情報システム事業	112,973	109.6
不動産賃貸事業	45,009	96.7
合計	3,791,069	86.0

(注) 1. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

報告セグメントの名称	販売高 (千円)	前年同期比 (%)
建設事業	3,201,131	108.9
製品販売事業	397,046	91.3
情報システム事業	38,532	106.2
不動産賃貸事業	12,738	90.0
合計	3,649,447	106.6

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。

2. 主な相手先の販売実績と総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
国土交通省	549,786	16.1	1,555,695	42.6

3. 上記金額には消費税等は含まれておりません。